【改善事例報告書】

ユニットケーブルの 点滅間違いゼロに向けて



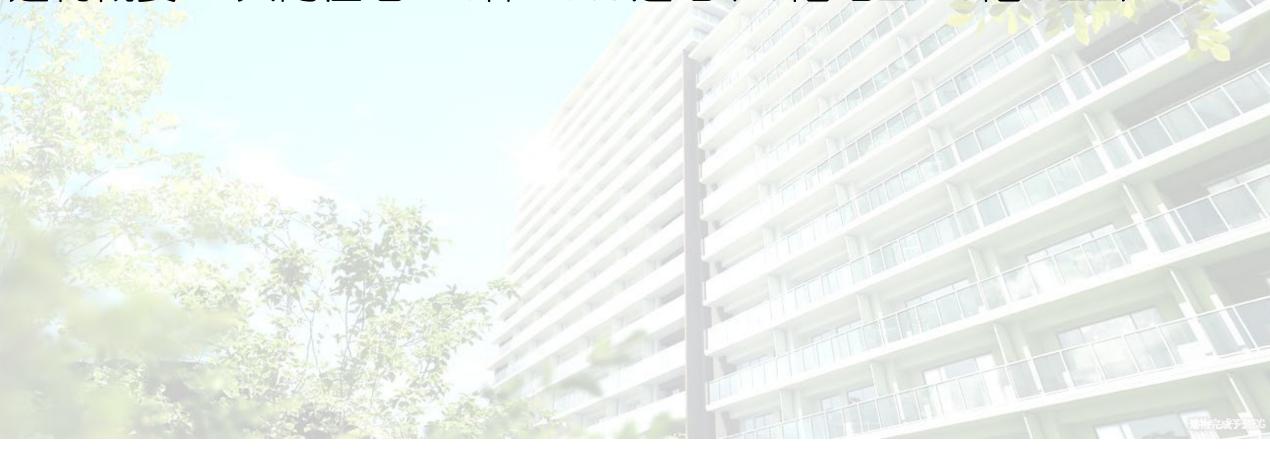
発表者 田口 雄三

資料作成 田口 雄三



延べ床面積: 35,141 ㎡

建物概要: 共同住宅·4棟·RC造地下5階地上18階322戸



ユニットケーブルの点滅間違いゼロに向けて

~竣工現場での実績~

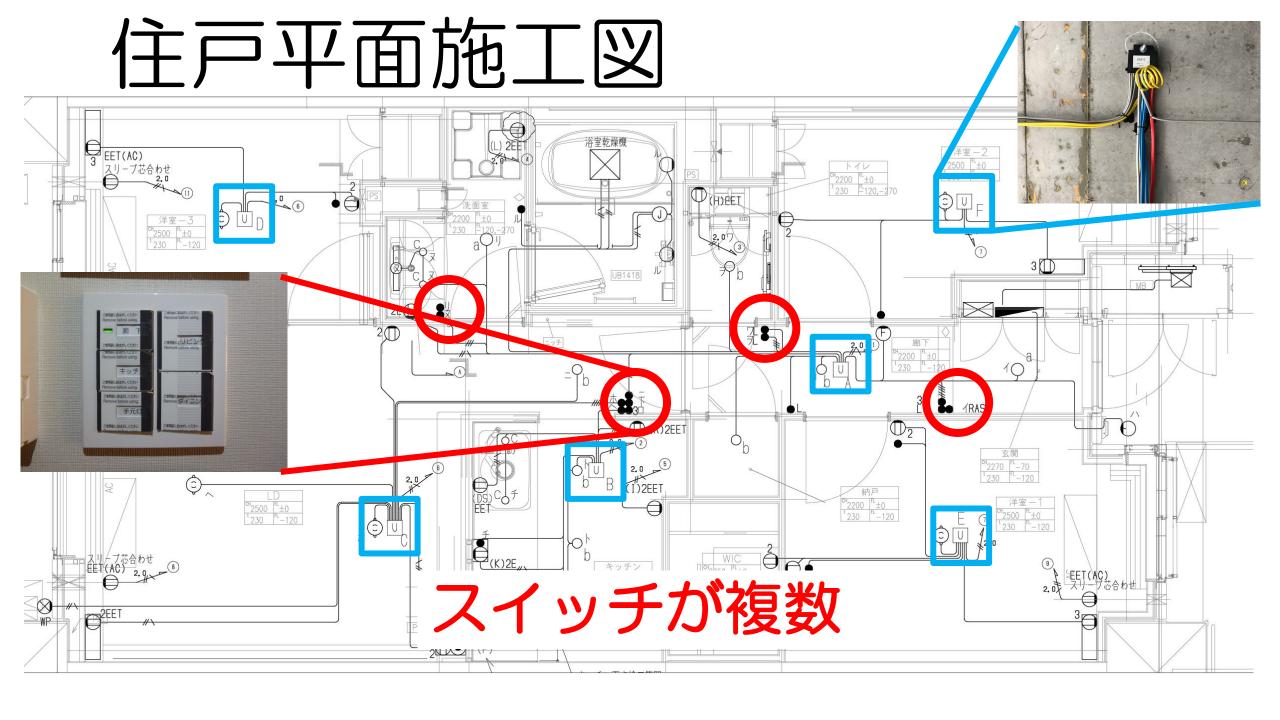
自的

LDや玄関など複数のスイッチが一ヶ所にまとまる場合、 スイッチ点滅の並び間違いが発生してしまう。

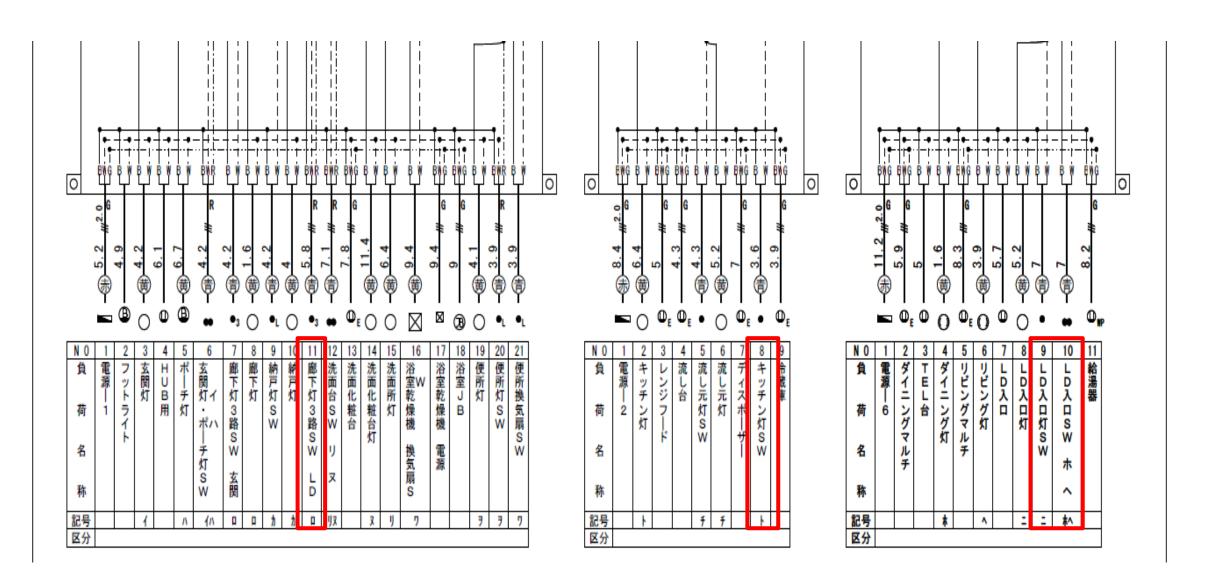
その結果、検査時間が長くなる。更に手直し等で余計な時間が掛かってしまう。



その対策としてユニットケーブルの表示内容を工夫する事で、 間違いを無くす。



従来のユニットケーブル結線図



●問題点

・電線色がどのSWに該当するのか不明

スイッチの並びが不明。



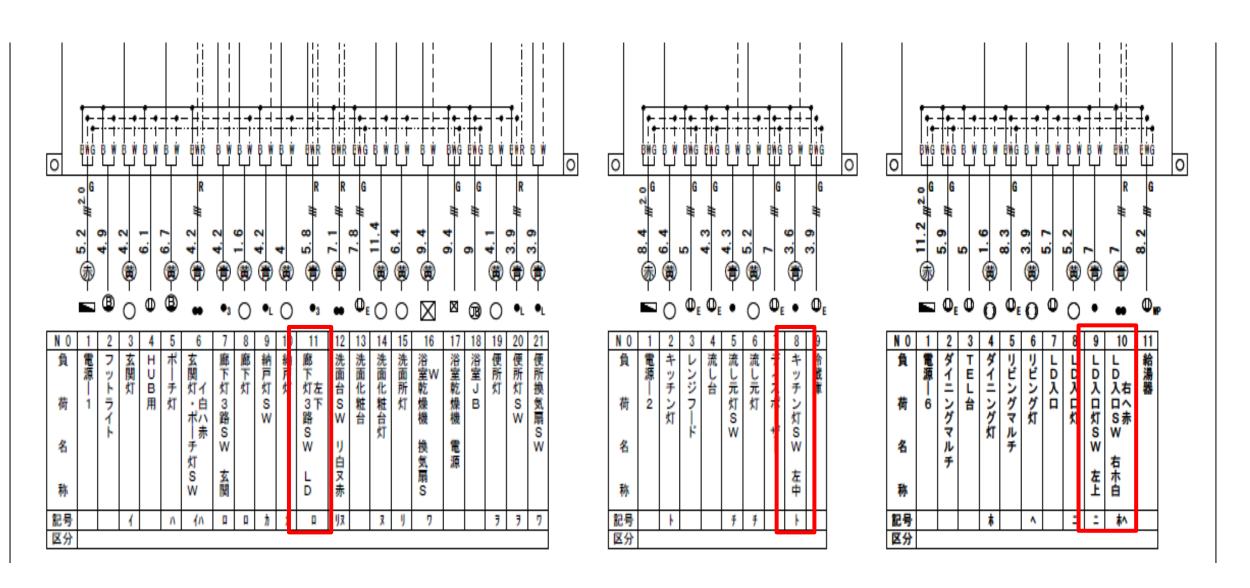
・その為の表が必要。



ケーブル文字は製作工場にて印字しております。

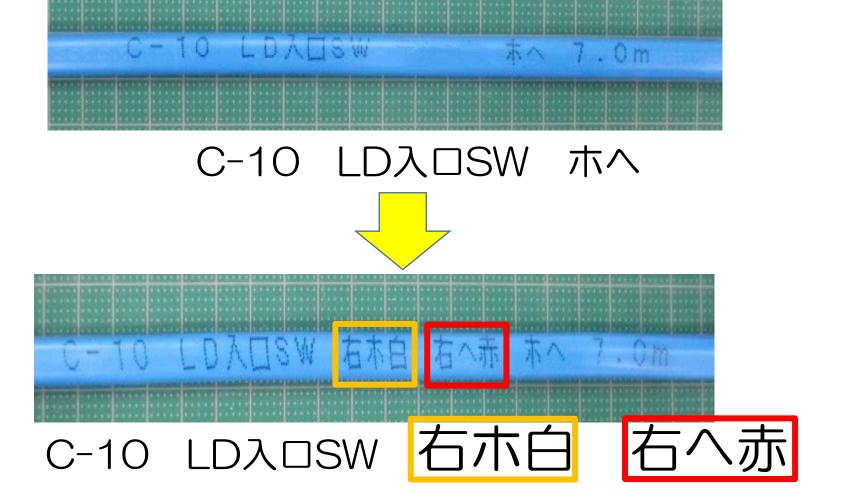
並び間違いにより無駄な労務が発生!!

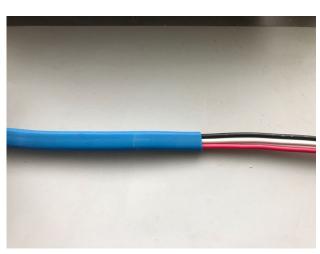
今回のユニットケーブル結線図

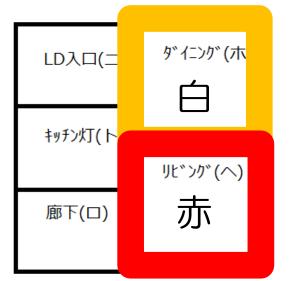


今回のユニットケーブルの特徴

• ケーブルに電線の色、スイッチの並びを表記。







● 結果

スイッチの並び間違いがほぼゼロに!!(30% ⇒ 0.3%)

• 検査の時間短縮!!

・検査後の手直し労務の減少!!

今回の現場に採用すると・・・

コストの比較①

労務費の算出

一部屋の手直し 約¥750

従来 ¥750 × 322戸 × 30% ≒ ¥72,500

今回 ¥750 × 322戸 ×0.3% ≒ ¥725

差額 約¥72,000

コストの比較②

検査に関る費用の算出 1人区=¥18,000 15分=¥560

一部屋の検査 ¥560

従来 ¥560 × 322戸 × 30% ≒ ¥54,000

今回 ¥560 × 322戸 × 0.3% ≒ ¥540

差額 約¥53,500

コストの比較③

手直し確認に関る費用の算出1人区=¥18,000 10分=¥375

一部屋の手直しチェック ¥375

従来 ¥375 × 322 戸×30% ≒ ¥36,000

今回 ¥375 × 322 戸×0.3%≒ ¥360

差額 約¥35,500

コスト比較表

	手直し労務	検査費	確認費
従来	¥72,500	¥53,500	¥36,000
今回	¥725	¥535	¥360
差額	¥72,000	¥53,500	¥35,500
差額合計	¥161,000		

まとめ

ユニットケーブルの製作費は変わらずに

・手直し労務の減少

・検査時間、手直し確認時間の短縮

無駄なコストの減少、時短

今後の課題

• 印刷文字の字数制限

• 印刷文字の間隔

• 文字の両面印刷